

令和3年度事業報告

1 総会の開催

令和3年4月26日（月）、オンラインにより関東ICT推進NPO連絡協議会（以下、第1号議案においては「NPO協議会」という。）第18回定期総会を開催し、105会員のうち64会員が出席（委任状参加49会員含む）、「令和3年度総会議案書」のとおり決定しました。

2 幹事会等の開催

(1) 幹事会

計3回開催し、フォーラム等の内容や地域活動支援事業に関する事項等を決定しました。また、協議会のあり方について検討を行い、よりよい協議会運営について議論を重ねました。

	月日	場所	議題
第1回	4月26日（月）	オンライン開催	(1) 報告事項 ア 会員の入会 イ 事務局分担について (2) その他 ア 関東総合通信局からの情報提供 イ 次期幹事会の日程等
第2回	1月13日（木）	オンライン開催	(1) 審議事項 ア 事業提案（2件） (2) 報告事項 ア 終了案件（2件） (3) その他 ア 協議会新ホームページ関連 イ 協議会のあり方検討
第3回	3月30日（水）	オンライン開催	(1) 報告事項 ア 終了案件（2件） (2) 審議事項 ア 令和3年度事業報告（案） イ 令和4年度事業計画（案） ウ 令和4年度の役員について

			(3) その他 ア 令和4年度総会について
--	--	--	--------------------------

(2) 幹事作業部会

今年度は、協議会の在り方を検討する会を設けたこともあり、幹事作業部会は開催いたしませんでした。

3 広域連携事業

(1) 地域 NPO 連携交流会

令和3年度は実施しませんでした。

(2) 課題・テーマ別勉強会

(ア) 勉強会

今年度は、協議会の在り方を検討する会を設けたこともあり、令和3年度は実施しませんでした。

(3) ICT を利活用した広域連携事業

(ア) 関東ビジネスデザイン発見&発表会 8 2021-2022

(主 催) ICT ビジネス研究会、一般社団法人テレコムサービス協会関東支部

(後 援) 総務省関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会

(概 要)

(ア) 作品募集

募集作品：「自分の夢の実現、社会課題の解決、未来の豊かな生活を実現」するビジネスの「アイデア・プラン・モデル・素材」および企業の「商品・サービス・技術」を募集

(イ) 発表会

(開催日) 令和3年12月18日(土) ※オンライン開催

(概 要)

・プレゼンテーション

キャンパス部門3作品、ビジネス部門・社会起業家部門5作品

・結果発表、表彰式

キャンパスグランプリ：関東総合通信局長賞

ビジネスグランプリ：テレコムサービス協会関東支部会長賞

ほか5つの賞を授与。そのうち、全国大会への出場権1者、挑戦権を3者に授与。

(参加者) 発表者8名、審査員7名、ほか facebook で配信。

4 地域活動支援事業

(1) ICT 東京フォーラム 2021 「デジタル社会における地域情報化の現状と課題」

(主 催) ICT 東京フォーラム実行委員会

(共 催) 総務省関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会、調布市、
国立大学法人電気通信大学、

(後 援) 情報通信月間推進協議会、東京都、調布市教育委員会、調布市商工会

(協 力) NPO 法人調布市民放送局

(開催日) 令和3年10月24日(日) 14:00~17:15 ※オンライン開催

(概 要) 新型コロナウイルス感染症拡大の中で、行政・経済教育のデジタル化・オンライン化の遅れが顕在する一方、デジタル社会に向けての課題も浮き彫りになっている。本フォーラムでは、デジタル社会に向けた地域課題を把握し、解決策を模索することを目的に開催。東京都副知事による都政のデジタル化の講演や、セキュリティ、学校教育等に関する講演が行われました。また、地域におけるデジタル化をテーマとしたパネル討論では、パネリストによる活発な議論が交わされました。

(参加者) 122 名

(2) 地方創生フォーラム群馬 2022

(主 催) 関東学園大学地方創生研究所

(後 援) 総務省関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会、群馬県、太田市、
太田商工会議所、太田市新田商工会、(株)上毛新聞社、光ネット(株)、
(株)おたコミュニティ放送、(株)FM 桐生、(一社)ジョブラボぐんま

(開催日) 令和4年2月12日(土) 10:00~16:30 ※関東学園大学及びオンライン開催

(概 要) 本フォーラムでは、「群馬県の地方創生と太田市での地域連携の取組み~新・群馬県総合計画に基づく産学官連携による地域活性を考える~」と題して、第1部に群馬県の新しい総合計画に基づく産学官連携のあり方と、太田6次産業化 Lab プラットフォームについてお話をいただきました。第2部には、関東学園大学の学生による地域連携の取組みの発表。第3部では、太田 ICT 地域活性化研究会より、DX時代の地域活性と企業経営をテーマに、講演、報告、発表を行いました。

(参加者) 100 名

(3) ジョブラボシンポジウム 2022 「地域で取り組む DX 人材の育成」

(主 催) 一般社団法人ジョブラボぐんま

(共 催) 総務省関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会、群馬県、
DX from Kumamoto

(後 援) 前橋市、桐生市、桐生商工会議所、桐生信用金庫、
有限責任監査法人トーマツ、NPO 法人キッズバレイ

(開催日) 令和 4 年 3 月 29 日 (火) ※オンライン開催

(概 要) ビヨンドコロナの社会において、イノベーション人材やDX人材の育成が急務となりました。本シンポジウムは、地域におけるDX人材の育成に必要な視点や価値観について共有するとともに、地域資源を最大限に生かした、DX人材育成のエコシステムの構築について考察することを目的に開催されました。「地域で取り組むDX人材の育成」をテーマとして、基調講演とパネルディスカッションを実施し、活発な意見交換が行われました。

(参加者) 46 名

5 普及啓発活動

(1) ホームページ及びリーフレットの活用

関東総合通信局のウェブサイトにある本協議会のホームページをはじめ、本協議会の活動を紹介するリーフレットを活用して、協議会活動をPRしました。

また、NPO 協議会の新ホームページ作成に向けて、幹事間で意見を交わしました。

(2) 会員の拡大

令和 3 年度中に 1 団体の新規加入があり、会員数は、106 団体・個人となりました。

(正会員：70 準会員：36 令和 4 年 3 月末日現在)

《新規加入》

団体	特定非営利活動法人 GIS パートナーシップ	埼玉県熊谷市	令和 3 年 4 月
----	------------------------	--------	------------